

## 目 次 RESEARCH IN EXERCISE EPIDEMIOLOGY Vol.18 No.2

<b>巻 頭 言</b>	公衆衛生の一翼を担う教育現場における健康教育 安藤 大輔（山梨大学大学院総合研究部）	
<b>原 著</b>	地域在住高齢者における腰痛，運動習慣と抑うつ症状の関連…………… 67 江尻 愛美（東京都健康長寿医療センター研究所）他	
<b>資 料</b>	身体活動を促進するポピュレーションアプローチの評価方法 —改変型 RE-AIM モデル：PAIREM—…………… 76 重松 良祐（三重大学教育学部）他	
<b>資 料</b>	身体活動量増加のためのコミュニティ・ワイド・キャンペーン：クラスター・ 非ランダム化試験（「ふじさわプラス・テン」プロジェクト）—研究プロトコル—…………… 88 齋藤 義信（公益財団法人藤沢市保健医療財団， 慶應義塾大学スポーツ医学研究センター，大学院健康マネジメント研究科）他	
	認知機能，脳活動効率改善効果を示す複合型運動プログラム： 日本運動疫学会プロジェクト研究“介入研究によるエビデンス提供”…………… 99 西口 周（東京工科大学医療保健学部理学療法学科）他	
	転倒予防や認知機能向上のための運動プログラム“スクエアステップ”： 日本運動疫学会プロジェクト研究“介入研究によるエビデンス提供”…………… 105 重松 良祐（三重大学教育学部）	
<b>二次出版</b>	日本人成人におけるスクリーンタイムの座位行動に関連する社会人口 統計学的要因および身体的特徴—地域住民を対象とした横断研究： Journal of Epidemiology に掲載された英語論文の日本語による二次出版…………… 113 石井 香織（早稲田大学スポーツ科学学術院）他	
	日本人高齢者における定期的なスポーツグループへの参加に関連する要因 —JAGES 横断研究：PLoS One に掲載された英語論文の二次出版…………… 122 山北 満哉（北里大学一般教育部人間科学教育センター健康科学単位）他	
<b>そ の 他</b>	アメリカスポーツ医学会の有名研究者インタビュー：Paffenbarger RS と Blair SN…………… 137 澤田 亨（国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所健康増進研究部）他	
<b>日本運動疫学会声明</b>	日本運動疫学会は身体活動を促進するゲームの開発・普及を前向きに 評価するとともにこのようなゲームのさらなる「進化」に期待します…………… 143 日本運動疫学会公式声明委員会	
<b>インフォメーション</b>		
	第 19 回日本運動疫学会学術総会開催報告…………… 147	
	第 17 回運動疫学セミナー終了のご報告…………… 149	
	第 20 回日本運動疫学会学術総会のご案内（第 2 報）…………… 150	
	「日本運動疫学会プロジェクト研究」認定制度について一部修正のご案内…………… 151	
	日本運動疫学会会員・賛助会員募集のご案内…………… 152	
	「運動疫学研究」投稿規程…………… 153	
<b>編集後記</b>	中田 由夫	